

青少年実態調査について

1 調査の目的

青少年を取り巻く社会環境の変化を踏まえ、その時々 of 青少年の意識や行動を探り、青少年が健やかに成長し、主体性や社会性を身に付けていくための施策を展開し、区における中・高校生を対象とする居場所づくりの検討や児童館・学童クラブの運営などに生かしていくため。

2 調査の方法

対象者・標本数

対象者	配布校数	配布数	配布方法
中学2年生	区立 6校 (杉森、井草、荻窪、 神明、富士見丘、向陽)	678人	各学校で配布
高校2年生	都立 2校 (豊多摩、荻窪)	530人	

調査期間

平成25年5月17日～6月7日の間に各学校で調査する。

3 中学生・高校生対象調査内容

別紙アンケート用紙のとおり

4 その他

中・高校生へのアンケートと同時に、小学校5・6年生及び19歳以上29歳未満の青年を対象にアンケートを実施しているが、「居場所」に関するアンケートは、中・高校生のみを対象に行う。